

補綴歯科部門

補綴歯科部門とは

歯や周囲組織の欠損に伴って失われる、咬合(かみ合わせ)や口腔機能を再建することを専門とする歯科部門です。

得意分野

- ◎有床義歯(入れ歯): 義歯不調の悩みを持つ患者さんへの快適な義歯の提供、咀嚼障害の改善
- ◎顎関節症: 顎関節の痛みや咬み合わせの不調に対する治療
- ◎構音障害: 脳卒中などを原因とする構音障害を持つ患者さんに対する治療、手術後等の各種発音障害の治療
- ◎顎顔面補綴: 口とその周囲に生じた腫瘍などを手術によって取り除いた後に装着する修復物の提供

対象疾患

- ◎う蝕、歯周疾患、外傷などによる歯の欠損
- ◎手術後の顎骨、周囲組織の欠損
- ◎顎関節症(頭頸部の痛みを含む)
- ◎摂食・嚥下障害
- ◎構音障害
- ◎義歯の不調(咀嚼、発音、歯並び、痛みなど)
- ◎クラウン・ブリッジの不調(咬み合わせ、色調など)
- ◎歯科インプラント



口元がすこし寂しく感じられますが...

入れ歯を入れることで...

自然な口元が得られます!



目立たないタイプの入れ歯も作っています。

金属アレルギーの方にも利用できます。

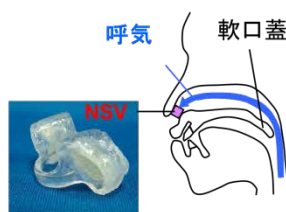
金属床義歯



入れ歯に金属を使用することで...

- ・割れにくくなります
- ・違和感を減らすことができます
- ・食べ物の温度が感じやすくなります

NSV(Nasal Speaking Valve)



鼻咽腔閉鎖不全による構音障害の改善装置

適応症の中の目安は、鼻をつまんでみて声に改善があるかどうかです。鼻のつまみ具合により声は変化しますが、それに合わせた装置の調整が可能です。



インプラント(人工歯根)を利用すると入れ歯の安定感や咬む能力を高めることができます。



インプラントに磁性アタッチメント(マグネット)を利用しています。

特別な入れ歯(顎補綴)をつけることにより見た目も、食事をする機能も改善されます

